

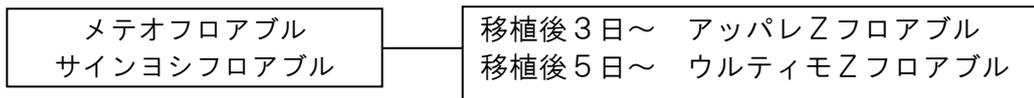
## 田植時の除草体系

今年の育苗期間は寒暖差が大きく、温度管理に苦慮されたことと存じます。移植後は気温も高く推移し、雑草の発生が懸念されますので以下を参考に対策を講じてください。

### 1. [ホタルイ]の除草剤体系

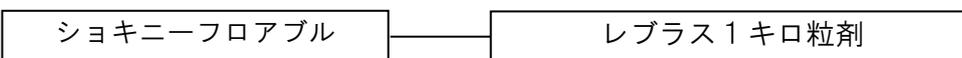
第1案 代かき後～移植前7日

(4成分)



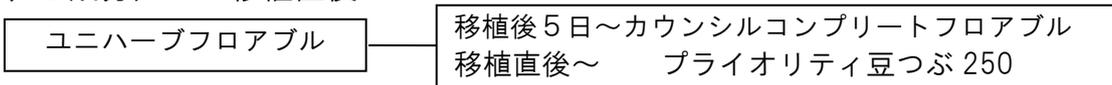
第2案 (6成分) 移植直後～

移植後14日～



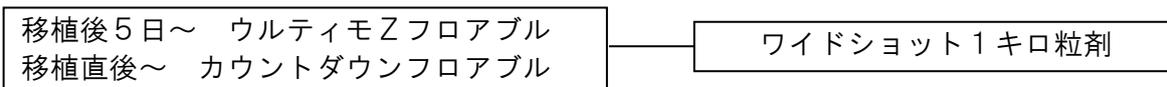
### 2. [オモダカ]の除草剤体系

第1案 (4、3成分) 移植直後～



第2案 (5成分)

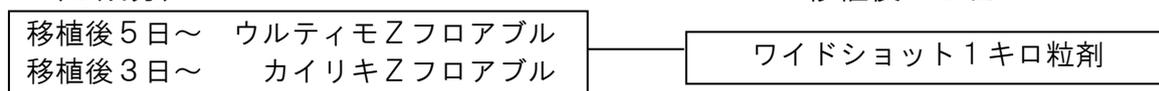
移植後15日～



### 3. [コナギ]の除草剤体系

(5成分)

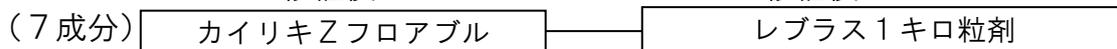
移植後15日～



### 4. [クログワイ]の除草剤体系

移植後3日～

移植後14日～



### 5. [イボクサ]の除草体系

移植後3日～

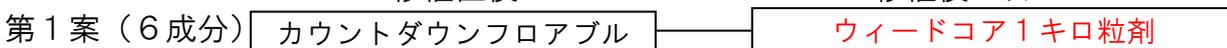
移植後7日～



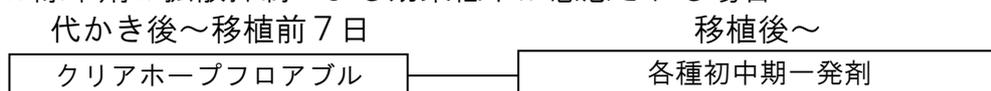
### 6. [マツバイ]の除草剤体系

移植直後～

移植後7日～



※ 表層剥離等での除草剤の拡散抑制による効果低下が懸念される場合



区分	薬剤名	当用 価格 (税込)	成分名及び含有量 (%)			成分 数
初期 剤	メテオフロアブル	1,496	ペントキサゾン 5.0			1
	サインヨシフロアブル	1,639	ペントキサゾン 8.6			
	エリジャン乳剤	1,100	プレチラクロール 12.0			
	ユニハーブフロアブル	2,948	プレチラクロール 5.0	ベンゾフェナップ <sup>®</sup> 20.0		2
	クリアホープフロアブル	2,057	ペントキサゾン 4.0	ACN 18.0		
	テマカットフロアブル	2,244	ペントキサゾン 7.2	ダイムロン 28.0		
	ショキニーフロアブル	2,277	ペントキサゾン 4.0	プロモブチド 18.0		
初・ 中期 一 発 剤	カウンシルコンプリートフロアブル	3,553	(注) トリアファモン 0.97	テフリルトリオン 5.8		2
	プライオリティ豆つぶ 250	3,762	(注) トリアファモン 2.0	フェンキトリオン 12.0		
	カイリキZフロアブル	3,784	プロピリスルフロン 1.75	テフリルトリオン 4.8	イプフェンカルハゾン 4.8	3
	イネキングフロアブル	3,872	ピラクロニル 3.6	ピラゾレート 20.0	ベンゾピシクロン 4.0	
	ウルティモZフロアブル	3,608	プロピリスルフロン 1.65	ピラゾレート 11.0	シクロピリモレート 5.5	
	銀河フロアブル	3,872	メタゾスルフロン 2.0	ピラクロニル 4.0	ダイムロン 20.0	
	アッパレZフロアブル	3,762	プロピリスルフロン 1.7	ピラクロニル 3.7	プロモブチド <sup>®</sup> 16.8	
	カウンタウフフロアブル	3,575	(注) トリアファモン 0.95	フェンキトリオン 5.7	フェントラサミド <sup>®</sup> 5.7	
	デオーレ顆粒	3,608	オキサジクロメホン 5.0	テフリルトリオン 25.0	メタゾスルフロン 12.5	
中・ 後 期 剤	トドメ MF1 キロ粒剤	2,310	メタミホップ 1.35			1
	ワイドショット1 キロ粒剤	3,718	テフリルトリオン 3.0	ペノキススラム 0.5		2
	ウイドコア1 キロ粒剤	4,301	フロピラウキシ フェンベンジル 0.4	ペノキススラム 0.5	ベンゾピシクロン 2.0	3
	レプラス1 キロ粒剤	4,169	メタゾスルフロン 1.2	ジメタメリン 1.0	テフリルトリオン 3.0 ダイムロン 10.0	4

(注)：後作に玉ねぎの作付けを予定している圃場には薬害が懸念されるため「トリアファモン」の成分が含まれている薬剤の使用は避けてください。

・近年ボートによる除草剤散布も増加傾向にありますが、フロアブル剤や乳剤の希釈散布は拡散性能の低下による除草効果不足や、薬液が水稻茎葉部に付着することで薬害が発生する恐れがあるので絶対に行わないでください。

・ハウス周辺等に除草剤を散布する際は、近隣ハウスへの飛散に十分注意してください。

「水稻技術情報」<https://www.ja-ogata.or.jp/farming2/>をホームページで閲覧の際は、これまで必要だったパスワード入力なしで閲覧可能になりました。※水稻以外の技術情報は、パスワードの入力が必要です。